

傾斜機能材料ワークショップ開催

傾斜機能材料（FGM）ワークショップ in 関

2011 年 10 月 31 日（月）

場所：岐阜県機械材料研究所



時間：13:00～17:00

主催：傾斜機能材料研究会

後援：岐阜県機械材料研究所，名古屋工業大学研究協力会

会費：1000 円（ただし，資料代）

【開催のテーマ】

刃物と陶器から航空宇宙を結ぶ傾斜化技術

岐阜県の産業を牽引する部材産業（車両，航空機等）の国際的優位性の向上や年々高まるユーザーの要求に対応するため，部材製品の機能や生産性を劇的に高める技術（材料，加工、接合、組立）の開発を進め，モノづくり産業を振興することを「ぎふ科学技術振興プラン」では謳っています。モノづくり産業の振興を行うための非常に有効なツールに傾斜機能材料（Functionally Graded Materials: FGMs）があります。傾斜機能材料はスペースプレーンの機能特性を飛躍的に向上させる新しい科学技術コンセプトとして我が国で発明されましたが，このコンセプトは単に宇宙開発で使われるだけでなく，刃物や陶器など，さまざまな場面で私達の生活に役立てられています。本ワークショップでは，この傾斜機能材料のコンセプトがどのようなものであるか，また種々の分野でどのように使用されてきているかの実態を理解いただき，新しい発想のビジネス創出や優れた地上技術への応用・展開に利用していただくことを目的としております。



[挨拶と祝辞] 13:00-13:15

開会挨拶 傾斜機能材料研究会 会長 新野正之

祝辞 岐阜県機械材料研究所 所長 柴田英明

[講演] 13:15-17:30

13:15-14:00 FGMの概要と技術実用化・技術移転

上村 誠一 (JAXA客員研究員)

14:00-14:45 SPSによるFGM製造と航空宇宙関連部材への応用

鵜田 正雄 (株) エヌジェーエス 専務取締役 SPSセンター長)

休憩<15分>

15:00-15:45 FGM製造技術の概要と遠心力場での製造

渡辺 義見 (名古屋工業大学 教授)

15:45-16:15 企業展示

16:15-17:00 ぎふ技術革新センター見学

【参加申込方法】

名古屋工業大学 大学院工学研究科 渡辺・佐藤研 事務補佐員 浅井真理まで
参加者名 (氏名と所属), 連絡先 (TEL または E-Mail アドレス) を記入して,

E-Mail : asai.mari@nitech.ac.jp または TEL/FAX : 052-735-5155

10月26日までにお申し込み下さい。

岐阜県機械材料研究所(〒501-3265 岐阜県関市小瀬 1288)への交通アクセス

岐阜バス 赤土坂または新田下車 徒歩約 10 分

長良川鉄道 関駅または刃物会館前駅 徒歩約 25 分

自動車 東海北陸自動車道関インターより 約 10 分

